



# まずは現地を見る・知る・感じる お試しから始める移住

移住を成功させるためには、何度も現地に足を運んで、街の雰囲気や自然環境を体感することが重要だ。各自治体が用意している移住体験ツアーや移住検討者用住宅などを利用して、まずは“お試し”で移住を体験してみよう。



移住先を探すにあたり、ぜひ参加してほしいのが、自治体などが実施している短期間の移住体験ツアーだ。まずはどんな街なのか知りたいという人は、街の見学と観光体験などがセットになったパッケージ型ツアーがおすすすめ。本気で移住を検討する段階に入っている人は、希望に応じて行程を組んでくれるオーダーメイド型ツアーに参加するのがいいだろう。移住先で農業や伝統産業を始めたいという人は、職業体験ができるツアーを探してみよう。

段階や目的に応じて  
体験ツアーを選ぶ

## 体験ツアー

### 体験ツアーのパターン

#### 職業体験

就業体験をメインにしたもので、農業や漁業などの第一次産業や観光業の体験のほか、職場訪問などもある。パッケージ型やオーダーメイド型に組み込まれるパターンも。

#### オーダーメイド型

参加者の希望をヒアリングし、オリジナルの行程を組んでくれる。住まい、教育などの施設見学のほか、就労相談なども可能。マンツーマンの案内で、さまざまな要望に応じてくれる。

#### パッケージ型

開催日や行程が決められていて、複数の参加者とともにめぐることが多い。公共施設や子育て関連施設など生活にかかわる施設から、地域を知る観光名所までを効率よく回れる。

#### Q. 費用や期間はどのくらい？

A. ツアー内容によっても異なるが、おおむね1泊2日～2泊3日で参加費は1万～2万円程度。参加費無料のツアーもある。ただし、現地までの交通費や滞在中の宿泊費は自己負担になる場合が多いので注意。

#### Q. 体験してみた結果、イメージとちょっと違った……そこに移住しなくてもよい？

A. 体験ツアーはあくまでお試しなので、ツアーに参加した結果、イメージと違ったり、気になる部分があるようなら、無理にその地域にこだわる必要はない。気持ちを切り替えて、ほかの地域のツアーに参加してみよう。

#### Q. 子連れで参加してもOK？

A. もちろんOK！ 子どもも楽しめるツアーを用意している自治体もある。移住に際しては、親だけでなく子どもの気持ちも重要。移住後の暮らしをそれぞれがイメージするためにも、できれば家族全員で参加したい。

#### Q. 一度行っただけではわからない。時期をずらして何度も参加してOK？

A. 気になる街には何度でも足を運びたい。夏と冬で大きく環境が異なる地域は、季節をずらしてツアーに参加してみるのも手だ。パッケージ型ツアーに参加し、街が気に入ったら、次はオーダーメイド型ツアーで希望の場所や人を案内してもらおうのがいいだろう。